

# 2021 食生態食育プロモーターズ養成講座

## 「3・1・2弁当箱法」の Cコース基本編と実践編

NPO 法人食生態学実践フォーラムでは、「食にかかわる専門家」とそのネットワークづくりを願って、食生態食育プロモーターズ(略称「食育プロモーターズ」)養成の制度化をすすめてまいりました。

今回は、「3・1・2 弁当箱法」のベースやコンセプトなど基礎学習を学びあい、「自分や身近な人の食のニーズに対応した食育に関する計画・実施・評価ができる」Cコースの講座です。自分にぴったりの弁当箱を使い、適量で、バランスのとれた1食(「3・1・2 弁当箱法」の弁当)を作り確認しあいましょう。

感染症予防対策のためリモートで実施いたします。会場が遠くて参加する機会がなかった方にもご参加いただけると期待しております。どうぞ皆さま、お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

### 概 要

1. 学 習 者 NPO 法人食生態学実践フォーラム会員、今後会員として活動を検討している者 **20名程度**
2. 日 程 2021年11月6日(土) 10:00~14:00
3. 場 所 リモートで実施
4. 主 催 NPO 法人食生態学実践フォーラム 理事長 針谷順子  
事務局 〒169-0075 新宿区高田馬場4-16-10 コーポ小野202  
TEL・FAX:03-5925-3780 E-mail:forum0314@angel.ocn.ne.jp
5. 研修内容 「3・1・2 弁当箱法」とその科学的根拠の学習  
(各自が用意した料理を弁当に詰めて、食べて、評価する実習を含む)  
料理を弁当に詰めるのは当日行います。あらかじめ詰めておかないでください。  
会員の方には「食生態食育プロモーターズCコース認定証」を交付します。  
Cコース基本編4単位、実践編1単位(詳しくは次ページの食生態食育プロモーターズ養成カリキュラムI参照)
6. 講 師 高橋千恵子(フォーラム理事・食生態食育プロモーターズAコース講師)
7. 申込方法 下記のURL、もしくは申込書のQRコードから、フォームに入力しお申し込みください。  
<https://forms.gle/DN9wKMgAjfJhviHM9>  
メールでも受け付けております。[forum0314@angel.ocn.ne.jp](mailto:forum0314@angel.ocn.ne.jp)  
受付後、参加者には事務局からZoomのIDをお知らせいたします。  
なお、10月29日までにZoomIDが届かない場合は事務局へお知らせください。
8. 参加費 無料
9. 当日準備しておくもの
  - ① 弁当箱に詰める料理 主食はごはん(200g以上用意ください)、主菜料理(魚料理を含む100g以上)と副菜料理(200g以上)は、日常の食事から取り分けた料理や購入した惣菜などで構いません(「3・1・2 弁当箱法」のリーフレットの料理を揃えていただいてもよいと思います)。
  - ② 食育弁当箱 当フォーラムで販売する弁当箱。正会員の方、「3・1・2 弁当箱法」の研修会に参加された方にはすでにお渡ししています。お持ちでない方は申し込みの際、お知らせください。
  - ③ 「3・1・2 弁当箱法」基本版リーフレット 当フォーラムホームページよりダウンロードできます。
  - ④ ワークシート Zoom URLと一緒に配信します。
  - ⑤ エプロン、三角巾、弁当の料理を日常の食器の盛り替え確認するため、日常使用している食器
  - ⑥ A4白紙1枚、筆記用具

# 食生態食育プロモーターズとは

食生態学や関連の研究・実践の成果等の科学的根拠をふまえ、豊かな愛情で実践する食にかかわる専門家であり、そのネットワークづくりを進める仲間と考えています。

その実現のためには次のような力や展望が重要と考えています。

- “食”に関して、その人(々)や地域にとって、プライオリティの高い重要課題に敏感に対応し、質の高い解決の方法やネットワークをすすめることができる。
- 食生態学や関連分野の研究・実践の成果等科学的根拠を理解し、適切に活用できる。
- 学習者主体で参加型、たのしく進める効果的な学習スキルや実践スキル(教育的アプローチのスキル)と、これらを実現可能かつ、持続性の高い食環境づくり(環境的アプローチ)の実践スキルと、これらを統合的に活用できる。
- 実践の企画、プロセス、結果等を的確に評価し、次の実践へ活用できる。  
これらのプロセス、課題を関係者と共有し、協働のネットワークを形成できる。

## 食生態食育プロモーターズ養成カリキュラム I

上記のような主旨のもと、共に仲間として活動していく食育プロモーターズについて、具体的に次のようなカリキュラムの養成講座を開催します。

### 1. コース(レベル): 食育プロモーターズのコースは次の3つのコースに分かれています

コース (レベル)	達成内容	講座の構成(履修単位数)	
		基本編	実践編
A	1) 地域レベル、いわゆる政策論、食環境作りも含めた食育計画・実施・評価のプログラムマネジメントができる 2) B・Cコースの人材を養成することができる	8	4
B	個人や集団の食のニーズに対応する食育計画・実施・評価のプログラムマネジメントができる	6	2
C	自分や、身近な人の食のニーズに対応する食育計画・実施・評価ができる	4	1

※1 単位: 90分

### 2. 講座のシステム

- 1) 食生態食育プロモーターズ養成カリキュラムは、「3・1・2」弁当箱法を実践ツールとしたカリキュラムです。
- 2) 講座の構成: 基本編と実践編(3・1・2 弁当箱法)からなります。
- 3) 受講のステップ: レベル C からの受講となります。
- 4) 履修: 上表は標準的なものです。これまでの活動や当フォーラム主催の研修会参加等は読みかえ又は加算が可能です。
- 5) 履修単位の登録: 随時開催する講座に参加し、習得した単位は登録をすることができます。
- 6) 各コースの承認: 所定の単位を修得した場合、認証することができます。認証は別に定める委員会が所定の手続きで行います。

# 2021 食生態食育プロモーター養成講座申込書

申し込み締め切り:10月29日(金)

NPO 法人食生態学実践フォーラム  
Fax:03-5925-3780

○下記の URL をクリックするか、QR コードから申込書にお入りください。

<https://forms.gle/DN9wKMgAjfJhviHM9>



○メールで申し込まれる方は、メールに下記内容をお書きのうえお申し込みください。

11月6日に実施するNPO 法人 食生態学実践フォーラムプロモーター養成講座 Cコース  
に出席します

正・賛助会員      学生会員      非会員      学生非会員

食育弁当箱を持っていない

(当フォーラムで販売している弁当箱。正会員の方やこれまで実施してきた「3・1・2弁当箱法」  
研修会に参加された方にはお渡ししています)

氏名(フリガナ)

メールアドレス

連絡先住所  
〒

緊急時連絡先お電話

参加に際し、ご要望ご意見がございましたら、お書きください